

試験報告書

依頼者 株式会社 ガイア 殿
試験項目 光触媒加工製品の抗菌性

2021年6月11日付けで当所に提出された試料の試験結果は、下記のとおりです。

2021年8月30日

カケン

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2丁目5番19号

一般財団法人 カケンテストセンター

大阪事業所 生物ラボ



記

1. 試験試料

試料 No.	試験片の種類	試験試料の名称等	試験試料見本
①	加工試験片	内装用光触媒加工液 GCI-5K(可視光応答型)	IN KAKEN
	無加工試験片	標準布(綿 100%、白布)	貼付省略

2. 試験条件

試験方法	JIS R 1702:2020、ガラス密着法、準用
供試菌	黄色ぶどう球菌・ <i>Staphylococcus aureus</i> NBRC 12732
紫外放射照度	0.1mW/cm ²
事前照射条件	1 mW/cm ² 、24 時間
試験時間	8 時間

3. 試験結果*

3.1 黄色ぶどう球菌

試料 No.	試験片の種類	前処理条件	$\log(M_{BA})$	$\log(M_{BL})$ または $\log(M_L)$	$\log(M_{BD})$ または $\log(M_D)$	S_L	ΔS
①	加工試験片	原品	---	<1.30	3.57	3.3	1.5
	無加工試験片	---	4.26	4.56	5.29	---	---

注* $\log(M_{BA})$: 無加工試験片の接種直後の生菌数(個/試験片)の平均値の常用対数。

$\log(M_{BL})$: 無加工試験片の照射後の生菌数(個/試験片)の平均値の常用対数。

$\log(M_L)$: 加工試験片の照射後の生菌数(個/試験片)の平均値の常用対数。

$\log(M_{BD})$: 加工試験片の暗所保存後の生菌数(個/試験片)の平均値の常用対数。

$\log(M_D)$: 無加工試験片の暗所保存後の生菌数(個/試験片)の平均値の常用対数。

S_L : 抗菌活性値。

ΔS : 照射による抗菌活性値。

以上

本報告書の全部又は一部の無断転載転用を固くお断りします。

本報告書に記載の試験結果は供試々料に対するものであり、荷口(ロット)全体の品質を報告するものではありません。事業所朱印のない報告書については、当財団は一切責任を負いかねますので、念のため申し添えます。

確認	作成
確認 中曽根	高橋佳